

神話伝説の山里

「高千穂郷」通信

平成21年4月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.76

第21回神話の里高千穂マラソン大会



沿道からの大声援に応える東国原知事

第21回神話の里高千穂マラソン大会(同実行委員会主催)が4月19日に開催され、高千穂町総合公園競技場をスタート・ゴールに3kmの部、5kmの部、10kmの部、ハーフマラソンの部及び健康ウォークで健脚を競いました。

大会当日は、晴天に恵まれ、全国から参加した600名近いランナーが、神話と伝説の町高千穂の中心市街地から、天岩戸方面を往復するコースで、春の新緑あふれる神々の里高千穂路を駆け抜けました。

本大会には、東国原知事がゲストランナーとして10kmの部に出場し、地元の方々から大歓迎を受けました。

西臼杵型産直住宅植栽ツアー 2009 in 日之影

4月7日、日之影町において『西臼杵型産直住宅植栽ツアー』（西臼杵林業振興協議会主催）が開催されました。

このツアーが始まって4年目を迎えますが、今回は、西臼杵産スギを使って住宅を建築している福岡県の工務店（（株）長崎材木店）の社員52名が、森林管理協定を締結した山林0.2haに500本のスギを植栽しました。

社員の方々は普段仕事で手がけている住宅の材料のスギが、すばらしい環境で育ち、今後も山林を守っていくためには、再造林が欠かせないと改めて実感したようです。



みんなで協力しながら500本のスギを植えました



福岡県から参加した（株）長崎材木店の社員52名の皆さん



交流会では、日之影町下小原の方々が用意されたしし汁や山菜おにぎりを食べて親睦を深めました

第10回石垣の村棚田まつり & 森林ウォーク in 森林セラピー基地

日之影町戸川地区で4月25日に石垣の村戸川棚田まつり（石垣の村管理組合主催）が開催され、町内外から多くの人々が訪れ、多彩なイベントを楽しみました。

特設の舞台で行われた平清水神楽保存会による神楽奉納やコンサート、みやざき花の女王による花苗配布、餅つき大会、餅まきなどがあり、大いに賑わいました。

特にヤマメのつかみ取り大会には、たくさんの子どもが参加し、元気にヤマメを追いかけしていました。

また、まつりに先だって行われた森林ウォーク in 森林セラピー基地には、約250人が参加し、町役場からまつり会場まで約7kmを歩き、日之影町の豊かな自然を満喫しました。



新緑を満喫しながら森林ウォークを楽しむ参加者



平清水神楽保存会による神楽奉納



10周年を記念した餅つき大会



元気にヤマメを追いかける子どもたち

日之影町と高千穂町が景観行政団体へ移行

日之影町と高千穂町が6月1日（景観の日）に、景観行政団体に移行することとなり、同意書の交付式が西臼杵支庁長室で行われました。

景観行政団体となった市町村は、景観に配慮したまちづくりを行うための景観計画を策定することが可能となります。

なお、景観法が平成17年6月1日に全面施行となったことから、「6月1日」は、景観法を所管する国土交通省、農林水産省、環境省により、「景観の日」とされています。



日之影町長への同意書の交付式が行われました



高千穂町長への同意書の交付式が行われました

第23回日之影町神楽まつり

4月26日に第23回日之影町神楽まつり（同町神楽保存会主催）が同町七折の町神楽殿で開催されました。

町内12の保存会により、地域に伝わる4系統25番が奉納されました。

会場ではカップ酒や煮しめの振る舞いもあり、来場者は町内に古くから伝わる伝統の舞いを堪能しました。



神楽保存会による神楽の奉納

木花開耶姫像に案内板設置

高千穂町三田井にある木花開耶姫（このはなさくやひめ）のブロンズ像の隣に案内板が設置されました。

案内板は、地元の地域おこしグループ「知舗の郷」（武田計助代表）が地域を盛り上げようと設置したものです。

木花開耶姫は桜の花のように美しく五穀豊穡を司る女神であることなどの紹介文に「日向なる逢初川の畔にこそ幾世むすびの神はまします」という高千穂神楽歌の一節が添えられています。



像の隣に設置された案内板

ワイワイの森・五ヶ瀬町で植樹祭

4月12日、五ヶ瀬町尾平で延岡市や地元の関係者約90名が参加し、ミズメやヤマモミジ等の植栽に汗を流しました。

このワイワイの森は、県の「企業の森林づくり制度」を活用し、株式会社ケーブルメディアワイワイ（延岡市）が五ヶ瀬町有林約3haの植栽や下刈り作業を行うものです。

このような活動は、きれいな水の確保、地球温暖化防止、災害に強い森林づくりなど社会全体の環境保全につながっています。



森林組合の指導の下で植樹する企業の皆さん



植樹祭に参加した株式会社ケーブルメディアワイワイと地元の関係者の皆さん

中川集落のチューリップまつり

日之影町の中川集落では、今年も色とりどりのチューリップ約1万8千本が鮮やかに咲きました。このチューリップは、集落の皆さん（7戸）が総出で、棚田約20アールに約1万8千個の球根を植え付け、草取りや水やりなどを行い、丹念に育ててきたものです。

4月5日には、チューリップまつりが盛大に開催され、地元で採れたシイタケやそば粉などの農産物も販売され、大いに賑わいました。

また、このような取組が地域の発展、イメージアップに貢献している功績が認められ、中川チューリップの里づくり協議会（滝川宗利代表）が平成21年度宮崎県地域づくり顕彰「地域づくり奨励賞」を受賞しました。



山々を背景に咲き誇るチューリップ

日之影溪谷に泳ぐこいのぼり

日之影町の中心部を流れる日之影川に、今年も約200匹のこいのぼりが泳ぎました。青色、赤色、緑色といったカラフルな群れが青雲橋の下で気持ちよさそうに泳ぐ姿は、見物者の目を楽しませてくれます。

こいのぼりは、同町商工会青年部が地域の活性化を図ろうと、青雲橋の開通した昭和60年から毎年設置しているものです。



青雲橋をバックに泳ぐ約200匹のこいのぼり

三ヶ所神社の石楠花祭

五ヶ瀬町の三ヶ所神社の境内に植えられている1万2千本の石楠花（しゃくなげ）が美しい花を咲かせました。

境内に植えられている石楠花は、いろいろな種類が植えられているので、5月中下旬まで楽しむことができます。

この石楠花祭の期間中の4月19日には神社の春祭も開催され、神楽の奉納も行われました。



境内で美しい花を咲かせている石楠花

第15回天岩戸温泉桜まつり

第15回天岩戸温泉桜まつりが高千穂町天岩戸温泉の駐車場で4月5日に開催されました。

町内外から多くの人が訪れ、桜吹雪の舞う中、歌や踊りに会場は大いに盛り上がりました。

天気も午後からは陽が差す絶好の花見日和となり、来場者はうどんやおにぎりを食べながら、特設ステージで披露される歌や踊りを楽しみました。



特設ステージで披露される歌や踊りに盛り上がりました

編集後記

日之影町役場に県職員が派遣されています。日之影町での生活も役場での仕事も慣れないことばかりだと思います。先日、日之影町で行われた「棚田まつり」や「神楽まつり」に行った際に、会場で彼の姿を見かけました。頑張っている地域を応援するのも大切な仕事です。地域の行事に積極的に参加することから、学ぶことも多いと思います。地域のために一緒に頑張りましょう。 博

* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html